スッポンMWジョイント(インコア付)40施工手順

(SDR-11·SDR-13.6) 用

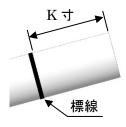
<u>/l</u> 注意

- ・ストップリング内面は素手で触ると危険ですので十分注意をして下さい。
- ・標線を記入せずに接合した場合、挿入不足または突き当て施工によるパッキンの締付 トルク不足によって漏水につながる恐れがあります。

①パイプ挿入量記入

パイプ挿入量(K 寸)を測り、標線を記 入して下さい。

- ・パイプ切断のカエリは取り除いて 下さい。
- ・滑剤の塗布は不要です。



②インコア挿入

インコアを矢印の方向に挿入して下 さい。

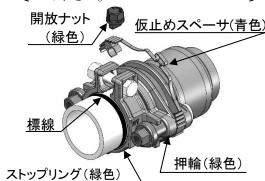
(パイプ端面よりインコアが 5mm 以 上飛び出さないように、**樹脂製ハンマ** -などで打ちこんで下さい。)



③パイプ挿入

分解せずに継手を標線まで入れ、 仮止めスペーサ(青色)と 開放ナット(緑色)を取り外します。

- ・仮止めスペーサが外れにくい場合は 押輪締付ナットを少し緩めて下さい。
- ・開放ナットの外し方は、開放ナットを 「S」の方向(左回り)に回して取り外し て下さい。



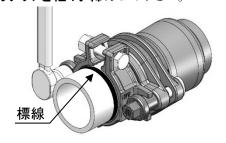
□K 寸の表 K 呼び径

4パイプ仮固定

40

ストップリングを標線と合わせた状態 で、パイプが仮固定するまで、押輪締 付ナットを軽く手締めして下さい。

90



⑤ストップリング仮締め

押輪と接した状態で、パイプとのガタツ キが無くなるまでストップリング上部を 押さえながら、ストップリング締付ナット を締め付けて下さい。

(標線と重なる程度が良い。)



□標準締付トルク表 $(N \cdot m)$

)	呼び径	押輪	ストップリング (参考締付トルク)
	40	25 ∼35	ストップリング先端 が当たるまで (40~55)

※太字:下限值

注)参考締付トルクは目安です。 低温時は締付トルクが高くなります。

⑥ストップリング本締め

ストップリング先端が当たるまで ストップリング締付ナットを本締めして 下さい。

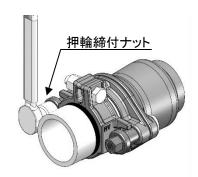
※「標準締付トルク表」参照



⑦押輪本締め

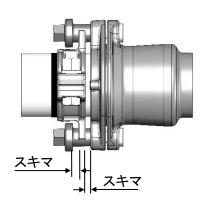
押輪締付ナットを、数回にわたり 均等に本締めして下さい。

※「標準締付トルク表」参照



⑧施工完了

両端のスキマを確認して下さい。

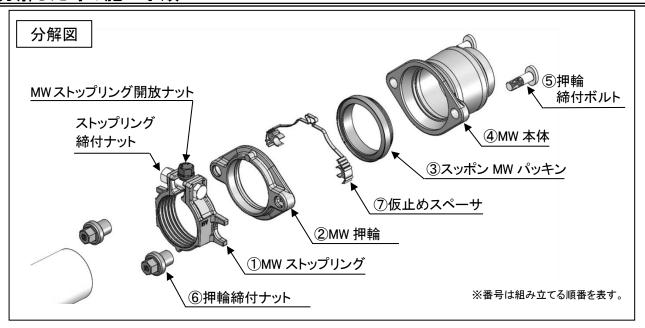


(株)川西水道機器 FAX: 087-877-2801

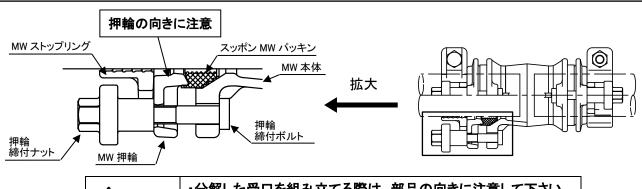
TEL: 087-805-0001 (施工コールセンター)

2019.04.06

1. 分解した時の施工手順



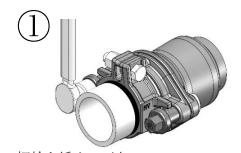
2. 分解施工時の注意事項



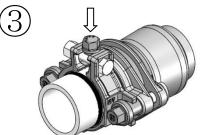
// 注意

分解した受口を組み立てる際は、部品の向きに注意して下さい。 部品の向きを間違えた場合、漏水等事故の危険性があります。

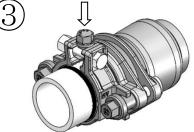
3. 取り外し手順



押輪を緩めて下さい。

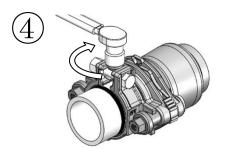


ストップリング先端のスキマに 開放ナットを挿入して下さい。



開放ナットサイズ

呼び径	ナットサイズ	対辺
40	M10	17



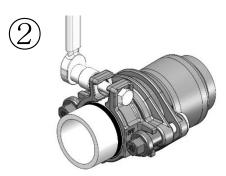
開放ナットを「O」の方向(右回り) に 90° 回す。





ストップリングが開放されますので パイプを外して下さい。

(開放ナットが外れることがあるの で注意して下さい。)



ストップリングを分解しない程度 まで緩めて下さい。